

ミキハウスカップ東京2018が東京都立若洲海浜公園ヨット訓練所にて開催されました

夏休み明けの9月9日、28回目の開催となるジュニアヨット国際親善東京レガッタ(ミキハウスカップ東京2018)が開催されました。

真夏の日差しが朝から照りつける東京都立若洲海浜公園ヨット訓練所を舞台に、北は北海道室蘭市、南は沖縄県宜野湾市から合わせて9チーム52名の選手たちがOP級上級者、OP級初級者、レーザー4.7の3クラスに分かれて熱戦を繰り広げました。

朝8時30分からの開会式では、佐藤副会長からのご挨拶のあと、この大会の特別協賛社である株式会社ミキハウス取締役社長室長 光川彰夫様よりご挨拶をいただきました。そのなかで、ジャカルタで開催されたアジア大会でミキハウスの選手の皆さんは合計20個のメダルを獲得したことが紹介されました。

当日は朝から南の風が安定して吹きつけるコンディションのなか、AとBの2海面に分かれてレースが実施されました。岸壁からの応援が恒例となったB海面OP級初級者のレースは、予選、決勝合わせて6レースを行うことができました。コースは短いものの各マークでは激しい順位争いが繰り広げられ、陸上の声援も賑やかで、とても明るいレース風景でした。沖のA海面でも、OP級上級者、レーザー4.7それぞれ3レースを実施することができました。

レース後は、デリバリーの料理を囲んで立食のパーティーを楽しんだあとに表彰式と閉会式が行われました。閉会式では毎年この大会の応援に駆けつけて下さっているミキハウスの須長さん(ロンドンオリンピック日本代表)から、選手達に応援のメッセージを頂きました。また高間プロテスト委員長から、この大会は抗議受け付けゼロ件という素晴らしい大会だったことが紹介されました。



OP級上級者1位: 夢の島ヨットクラブ
重松駿君(左から2番目)



OP級初級者1位: 葉山町セーリング協会
尾崎友太君(左から2番目)



レーザー4.7 1位: 江東区小中学校セーリング部
小山すみれさん(左端)



ミキハウス特別賞: 室蘭セーリング協会
鵜野環君